

「そのように、私の口から出るわたしのことばも、むなしく、私のところに帰っては来ない。

必ず、私の望む事を成し遂げ、私の言い送ったことを成功させる。」イザヤ書 55:11

人間は誰も生きてゆく上で様々な困難、試練に出会うものです。しかしクリスチャンには神様がおられるので、同じ苦しみを受けても全く違う恵みと祝福を体験することが出来るのです。それは**祈り**と**みことば**に立つことを通して表れて来ます。

私は17年前に直腸癌になりました。身の危険があるほどの状態でした。しかし教会の方々の祈りと、私自身も「癌細胞死滅せよ！」と毎日祈りみ言葉を示されて(詩篇91篇)癒されました。人口肛門をつけましたが、本当に癌だったのかな!?と思うほどです。ハレルヤ!癒し主に感謝します。又この病気を通して、多くの尊い愛と祈りを頂き、家族が結束し、教会の方もいろいろな神様の働きが進みました。むしろその病気があったからこそ現れた神様の栄光が大きかったのです。確かに神様が生きて助けてくださいました。

私達が会おう困難、試練にどのように対応すべきか?以下のように教えられています。例えば病気の人が更にひどくなったとします。①その病気がひどくなったことを感謝します。②その病気の癒しの為に継続して祈ります。③この病気の裏に素晴らしい神様の御計画があることを信じます。④病気が直ったことを信じ告白します。受けたと信じる信仰です。⑤喜びます。病気になったこと、ひどくなったこと、この裏にある神様の御計画を今はまだ見ていないけれど表れてくることを・・・と言う作業をしてゆきましょう。**祈りがポイント**です。そして**神のことばを受けましょう**。ヤコブの手紙1:2にはこのように書かれてあります。「私の兄弟たち。様々な試練に会う時は、それをこの上もない喜びと思いなさい。信仰が試されると忍耐が生じるということを、あなたがたは知っているからです。その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります。」詩篇8:4、5には「人とは何者でしょう。あなたがこれを顧みられるとは。～あなたは人を神より幾らか劣るものとし、これに栄光と誉れの冠をかぶせられました。」これ程に神様に愛されている人間は罪を犯しましたが、それを認め悔い改め十字架の主を信じるなら、罪を犯していない祝福を下さるのです。苦難や試練を通して、神の贖いと赦しを知り、神の愛のもとへ人間が帰ってくる事が出来ます。試練にあった人の痛みが分かり、彼らの取り成しを今迄以上に出来るようになります。更に**祈りましょう!**神の**み言葉**を手放すことなく忍耐して神のみ言葉の成就を見てゆきましょう。神の語られたことはその通りになるからです!



Siloam

2017年5月14日 No.945

(シロアム:遣わされた者 ヨハネ9:7)

新年度の御言葉 「それと同じように、信仰も、

もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです。」ヤコブ2:17

♪ God is working for my good , for my good, for my good,

God is working for my good, Yes ,You really are!! ♪



主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>